在職証明書

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 生年月日 |  |
| 本籍地都道府県名 |  |
| 住所 |  |
| 在籍した日本語教育機関の名称 |  |
| 日本語教育課程を担当した期間 | 年　　月　　日　～　　　年　　月　　日 |

上記の通り日本語教育課程を担当したことを証明する。

令和　　年　　月　　日

住所

設置者名

設置者が法人の場合は代表者名

電話番号

備考

１　法務省告示機関、大学、認定日本語教育機関、又は文部科学大臣が指定した日本語教育機関の設置者のみが本証明書を発行すること。

２　外国籍の者については、「本籍地都道府県名」の欄に国籍等を記載すること。

３　「日本語教育課程」とは、法務省告示機関については告示を受けた課程のみを、大学については日本語に通じない留学生が我が国において生活するために必要な日本語を理解し、習得させるための教育を行うことを目的とした課程を、認定日本語教育機関については認定を受けた課程のみを指す。

４　「日本語教育課程を担当した期間」には、雇用が継続し、かつ、平均して週１回以上授業を担当していた期間を記載すること。ただし、主任教員として日本語教育課程の編成や管理の業務を主たる業務としていた場合には、平均して週１回以上授業を担当していなかった場合でも経験に含め得る。